

北朝鮮の核実験に強く抗議する

さる10月9日、北朝鮮政府は、核実験と核開発計画の放棄を求めた安保理議長声明等を見做し、核実験を強行しました。これは、朝鮮半島非核宣言、日朝平壤宣言、6カ国協議共同声明等で示した自らの国際的約束を踏みにじり、北東アジアに新たな緊張と脅威をもたらすもので、断じて許すことはできません。

非核の政府を求める京都の会は、核兵器廃絶をめざす世界の国々と人々の努力に真っ向から挑戦する今回の暴挙に厳重に抗議し、北朝鮮政府に対して、核兵器の開発計画の放棄と6カ国協議への復帰を強く求めます。同時に、核保有諸国が核兵器廃絶への道を歩むことを強く要求するとともに、日本政府を含む関係諸国が、現在の事態を、安保理による非軍事的制裁措置の決定に沿って、平和的な外交手段を尽くすことを通じて解決することを求めます。

2006年10月19日

非核の政府を求める京都の会